

ベトナム半導体産業、韓国で投資促進へ

2025 年 3 月 13 日 作成

カテゴリ ベトナム経済 経済動向

ベトナム半導体産業、韓国で投資促進へ

2025 年 2 月 20 日、韓国ソウルで「ベトナム投資フォーラム」が開催され、ベトナム計画投資省の下にある国家イノベーションセンター（NIC）、在韓ベトナム大使館、国際半導体協会（SEMI）が共同で主催した。本イベントは、半導体および先端技術分野におけるベトナムへの投資促進を目的としており、「SEMICON Korea 2025」の一環として実施された。フォーラムには、FPT Semiconductor や Viettel Semiconductor などのベトナムの主要企業や大学、工業団地管理機関が参加し、韓国や国際的な半導体関連企業からも 150 人以上の代表者が集まった。

NIC によると、韓国でベトナムの半導体分野に特化したフォーラムが開催されるのは今回が初めてであり、両国の関係が 2022 年に包括的戦略的パートナーシップに格上げされたことを背景としている。ベトナムは、半導体設計、人材育成、後工程分野で大きな成長の可能性を持つ投資先として注目されており、両国間の協力拡大が期待されている。

在韓ベトナム大使のバー・ホー氏は、半導体と AI がベトナムの戦略産業として位置付けられていることを強調し、韓国との協力拡大に意欲を示した。また、NIC 副所長のヴォ・スアン・ホアイ氏は、ベトナム政府が国内半導体産業のエコシステム構築を進め、海外企業の投資を促す法整備を整えていることを述べた。

韓国の Hana Micron のリー・ドンヨル CEO は、政府の強力な支援、高度なインフラ、質の高い労働力を備えるベトナムが、技術企業にとって魅力的な投資先であると評価した。フォーラムを通じて、ベトナムは半導体分野での成長力を示し、グローバルなサプライチェーンへの統合を進める機会を得た。

2024 年には、ベトナム政府が「投資支援基金」に関する政令 182/2024/NĐ-CP を発表し、高度技術産業、特に半導体と AI の発展を支援する方針を明確にした。この政策により、ベトナム企業の競争力向上と国際市場への統合が加速すると期待される。

今後、NIC は国際的なパートナーと連携し、投資促進プログラムや企業間のネットワーキングを推進し、ベトナムの魅力を世界に発信していく。半導体業界のグローバルな再編が進む中、ベトナムは主要技術企業の投資拠点として選ばれる絶好のタイミングを迎えており。

以上